



城山に新たな登山道

清明、社南、麻生津 住民ら整備

数年かけ竹林や岩場切り開き

別ルートには広場も

福井市の清明、社南、麻生津の3地区が連携して進める「古街道復元プロジェクト」で、城山登山道の新ルート「冬野ルート」が開通し、南居ルートの途中に遊び場「ナカヤマ広場」が完成した。地元住民らが数年かけて竹林や岩場を切り開き、歴史と自然が息づく里山に新たな憩いの場を生み出した。(市橋蘭奈)

同プロジェクトは2017年度、清明と社南の壮年会が中心となり「古街道復元プロジェクト」を設立したのが始まり。城山(2023)から街中にかけて人々が往来した古道を復元し、地域の歴史や自然を後世につなぐと活動を続けてきた。23年度に麻生津地区の城山遺跡保存会も加わり、3地区合同の取り組みへと発展した。活動費の一部に福井県ふるさと納税からの支援も活用している。



22年度までに「杉谷」「北國古街道」「合谷」「南居」の4ルートを整備し、今回の麻生津側からの冬野ルートは5本目。23年度から造成を始め、足羽高生が資材の運搬に協力した。冬野ルートの7割近くは竹林に覆われており、整備は難航。城山遺跡保存会の片山政直さん(77)は「地面が固く、縦杭を打つのに苦

ウッドデッキやジップラインを整備したナカヤマ広場＝1日、福井市の城山



今年6月から南居ルートの途中に整備してきたナカヤマ広場にはウッドデッキ、ジップライン、ぶらんこ、ロープを使った木登りスペースなどを設置した。今後は物置小屋や雨宿りできるテラスの整備も検討している。

9月14日にはナカヤマ広場のお披露目会、28日には冬野ルートの「開通祝登山大会」が行われた。田嶋さんは「城山は歴史、自然、スポーツに関するすべてを兼ね備えている。まだまだやりたいことがある」と話していた。

今年19日には城山内にある冒険の森で遊んだり登山したりできる「里山ウォーking城山」が開かれる。11月2日にはナカヤマ広場での催し「プレパークであそぼっさ」がある。先着50組。参加は無料(一部有料)。申し込みは専用フォーム

申し込みは専用フォームで受け付けている。



Rコード
で受け
付けてい
る。